

令和7年度淀川区区政会議 第1回全体会議 議事要旨

日 時：令和7年7月31日（木） 午後6時30分～午後8時00分

場 所：淀川区役所 5階 会議室

出席者：

- ・ 委員（26名中22名出席）
足立委員、大西委員、大屋委員、河野委員、佐々木（健）委員、佐々木（サ）委員、佐々木（昌）委員、寒川委員、杉原（一）委員、杉原（盛）委員、鈴木委員、田中（薫）委員、田中（研）委員、中村委員、西尾委員、西垣委員、西川委員、齒黒委員、前原委員、湊委員、森委員、山本委員
- ・ 区役所
古川区長、畑中副区長、山田総務課長、米田政策企画課長、吉國市民協働課長、竹田保健福祉課長、矢野こども教育担当課長、堀健康推進担当課長、大西総務課長代理、天野政策企画課長代理、仲谷市民協働課長代理、岡田保健福祉課教育支援担当課長代理、中野保健福祉課子育て支援担当課長代理 ほか

内 容：

1. 開 会
2. 議 題
 - (1) 令和6年度淀川区運営方針の振返りについて
 - (2) 令和7年度淀川区運営方針の改定について
 - (3) 淀川区におけるA I オンデマンド交通社会実験について
 - (4) 区政会議におけるご意見への対応方針について
 - (5) その他
3. 事務連絡・その他

資 料：

【当日配付資料】

- ・ 次第
- ・ 委員名簿及び座席表
- ・ よどマガ！8月号

【事前配付資料】

- ・ （資料1）令和6年度淀川区運営方針

- ・（資料２－１）令和７年度淀川区運営方針（改定案）
- ・（資料２－２）令和７年度淀川区運営方針（改定案）見え消し版
- ・（資料２－３）令和７年度淀川区運営方針改定対象箇所一覧
- ・（資料３－１）淀川区における AI オンデマンド交通社会実験の実施について
- ・（資料３－２）「AI オンデマンド交通の社会実験に関する民間事業提案の募集」に対する応募提案の概要
- ・（資料４）区政会議におけるご意見への対応方針

1. 開会

2. 議題

（１）令和６年度淀川区運営方針の振返りについて

○資料１について説明（米田政策企画課長）

○意見

なし

（２）令和７年度淀川区運営方針の改定について

○資料２－１、２－２、２－３を用いて説明（吉國市民協働課長、竹田保健福祉課長、矢野こども教育担当課長、米田政策企画課長）

○意見等

・経営課題１-③について、アウトカム指標を各種相談窓口の認知度から支援者側への働きかけの実施状況に指標が変更されることにより、本当に必要な人に各種相談窓口の情報が届いているのか見えづらくなるのではないかと。（湊委員）

⇒区内の困っている方が常に相談窓口の情報を把握できるよう周知し、その認知度を確認したいと考えていましたが、区民アンケートでの把握は統計上そぐわないとの指摘があり、令和７年度は事業者向けの相談回数で一旦対応することにし、今年度策定予定の新たな淀川区将来ビジョンにおきまして、生活困窮者の支援体制も含めて、ご意見を踏まえアウトカム指標について検討していきたいと考えています（竹田保健福祉課長）。

・経営課題２①－２について、民生委員や主任児童委員を対象にヤングケアラーについての講座などを実施していただけると、より地域のヤングケアラーに目が届きやすくなるのではないかと。（佐々木サミュエルズ委員）

⇒民生委員や児童委員、介護保険のヘルパーやケアマネジャーなど、さまざまな関係者が家庭を訪れる際に目配りすることで、ヤングケアラーの把握が容易になり、対応もしやすくなることから、関係団体との連携を含め、こうした関係者のヤングケアラーへの理解が高まるよう、検討を進めていきます。
(矢野こども教育担当課長)

・経営課題3について、地域コミュニティの活性化において外国人の方々を、どうコミュニティに迎え入れていくのか。(湊委員)

⇒外国人に関する問題はセンシティブな課題であり、大阪市全体の施策の中で各区が対応を検討していますが、淀川区独自の課題があれば淀川区におきましても研究し対応を検討いたします。(古川区長)

・新しいまちづくりが進む一方で、元々住んでいた人たちが退去を求められている問題にも留意してほしい。(湊委員)

⇒淀川区としては、法律相談など間接的なサポートは可能ですが、個別のトラブルに直接介入することは現在のところ想定していません。(古川区長)

(3) 淀川区におけるA I オンデマンド交通社会実験について

○資料3-1について説明 (辻岡都市交通局バスネットワーク企画担当課長代理)

資料3-2について説明 (葛西 Osaka Metro オンデマンドバス推進課長)

○意見等

・淀川区以外の停留所に、淀川キリスト教病院とか済生会中津病院を加えるとう便利になるという方は非常に多いと思う。(湊委員)

・運行開始時間を病院の診察開始時間に合わせて前倒しできないか。(湊委員)
⇒サービス提供範囲を広げれば運行効率が下がり、予約が難しくなるなど、様々な問題が生じてしまいます。また、大阪市等からの補助金もなく自主事業として運営していることから、コストの観点からもサービス範囲の拡大は現時点では難しいため、定時性を重視する場合は通常の路線バスのご利用をお願いしたいと考えております。(葛西 Osaka Metro オンデマンドバス推進課長)

・毎日運行されるのか。予約は何日前から受付してもらえるのか。キャンセル時はキャンセル料等かかるのか。(鈴木委員)

⇒毎日運行しますが、大阪マラソンや天神祭など交通規制がある場合は運行できません。予約は乗車日の3日前から可能です。キャンセル料はかかりません。(葛西 Osaka Metro オンデマンドバス推進課長)

(4) 区政会議におけるご意見への対応方針について

○資料4について説明 (米田政策企画課長)

○意見

・大阪市防災アプリの活用方法があまり知られていないのではないか。(大西委員)

⇒大阪市防災アプリの活用方法も、広報などを通じて、継続的に皆さんにお伝えしていきたいと考えております。(吉國市民協働課長)

3. その他

令和7年度区政会議各部会日程の案内

○意見

なし